

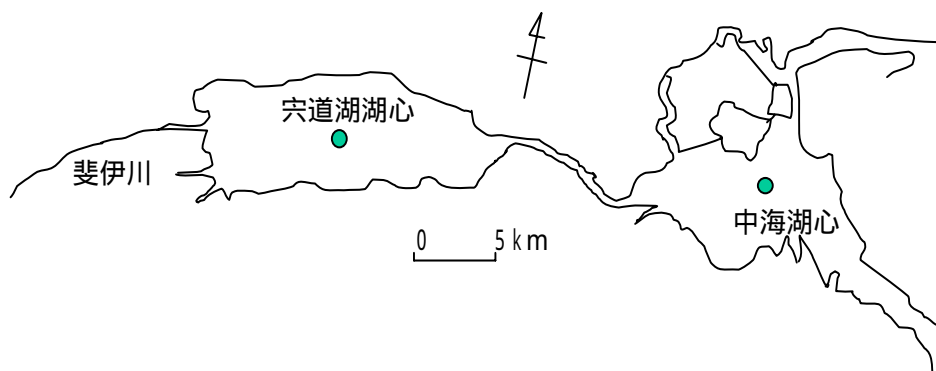
輝水だより（第80号）

[お問い合わせ先] 島根県環境生活部環境政策課

水環境グループ(電話:0852-22-5562)

平成16年8月の宍道湖・中海の水質状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

1. 調査地点

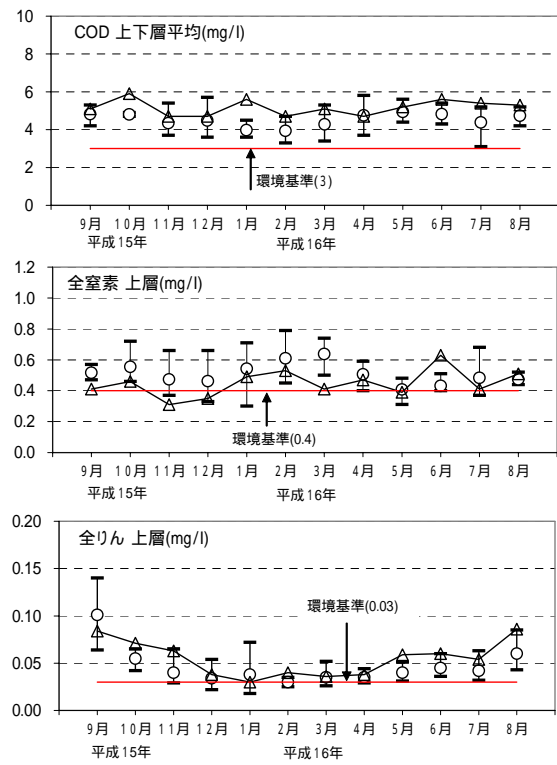
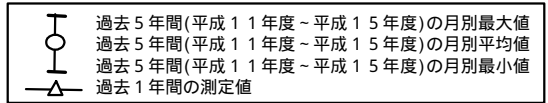


2. 調査結果

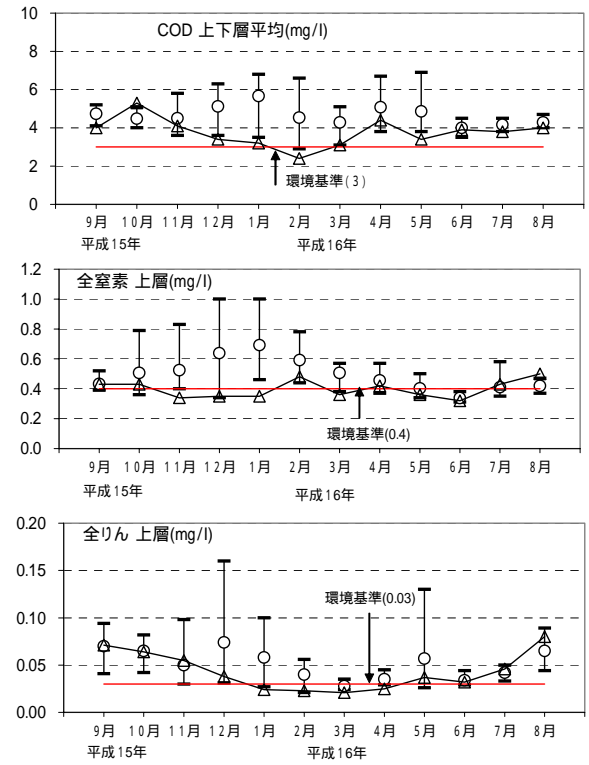
- (1) 宍道湖湖心では、過去5年間(平成11年度～15年度)の同月と比べると、COD(化学的酸素要求量)及び全リンは最も高く、全窒素は平均値より高い濃度でした。
- (2) 中海湖心では、過去5年間の同月と比べると、CODは最も低く、全窒素は最も高く、全りんは平均値より高い濃度でした。

| 項目 | 単位 | 環境基準 (湖沼A 類型) | 宍道湖 (湖心) | | | 中海 (湖心) | | | [参考]*平成15年度平均 | |
|-------------|------|------------------|-------------|-------|-------|------------|-------|-------|---------------|------------|
| | | | 6月 | 7月 | 8月 | 6月 | 7月 | 8月 | 宍道湖 (湖心) | 中海 (湖心) |
| 水温(上層) | | - | 21.5 | 26.4 | 27.3 | 22.8 | 26.4 | 27.2 | - | - |
| pH(上層) | - | 6.5～8.5 | 8.7 | 8.2 | 7.6 | 8.1 | 8.3 | 8.1 | - | - |
| COD(全層平均) | mg/l | 3以下 | 5.6 | 5.4 | 5.3 | 3.9 | 3.8 | 4.0 | 4.6 | 4.2 |
| SS(上層) | mg/l | 5以下 | 9 | 7 | 7 | 2 | 2 | 4 | 4 | 6 |
| DO(上層) | mg/l | 7.5以上 | 8.8 | 7.9 | 6.5 | 7.4 | 7.8 | 6.7 | 10 | 9.7 |
| DO(下層) | mg/l | 7.5以上 | 8.0 | 7.2 | 5.6 | 0.7 | 3.0 | 2.8 | 9.2 | 3.6 |
| 全窒素(上層) | mg/l | 0.4以下 | 0.63 | 0.41 | 0.51 | 0.32 | 0.43 | 0.50 | 0.41 | 0.46 |
| 全りん(上層) | mg/l | 0.03以下 | 0.060 | 0.054 | 0.086 | 0.032 | 0.046 | 0.080 | 0.042 | 0.043 |
| Cl(上層) | mg/l | - | 2100 | 2100 | 3200 | 5700 | 11000 | 10000 | 120 | 7200 |
| Cl(下層) | mg/l | - | 2300 | 2400 | 3400 | 14000 | 15000 | 15000 | 1400 | 15000 |
| クロロフィルa(上層) | μg/l | - | 26 | 13 | 25 | 5.0 | 7.6 | 11 | 19 | 18 |

*平成15年度公共用水域水質測定結果による。



矢道湖湖心における各水質の月変動



中海湖湖心における各水質の月変動

[水質の用語]

- pH 水の酸性、アルカリ性を示します。pHが7のときは中性、これより数値が高い場合は、アルカリ性、低い場合は酸性です。海水は8.2、河川水は7前後です。また、植物プランクトンが大量に発生すると上昇します。
- COD 化学的酸素要求量の略称です。湖水の中の有機物による汚れを示す指標です。数値が大きいほど有機物による汚れが大きいことを示します。
- SS 水中に漂っているゴミやプランクトンの量を示します。
- DO 水に溶けている酸素の量を示します、水に溶け込むことのできる量は温度によって異なり、温度が低いほどよく溶けます。
- 全窒素 水中の窒素の量を示します。全りんとともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- 全りん 水中のりんの量を示します。全窒素とともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- クロロフィルa 植物プランクトンに含まれる葉緑素(クロロフィルa)の量を示します。この量が多いほど、植物プランクトンが多いことを示します。
- Cl 海水の割合を示す指標です。数値が大きいほど海水が多く混合しています。海水の塩素イオン濃度(Cl)は約19000mg/lです。